



Investing in our future
The Global Fund
To Fight AIDS, Tuberculosis and Malaria



The Global Fund to Fight AIDS, Tuberculosis and Malaria, an international financing institution, invests the world's money to save lives. To date, it has committed US\$ 15.6 billion in 140 countries to support large-scale prevention, treatment and care programs against the three diseases.

世界基金パブリックセミナー@京都大学

官民参加の 21 世紀型国際機関で働いてみませんか？

—世界エイズ・結核・マラリア基金（世界基金）への誘い—

2009年10月19日（月）17:30-19:30

会場：京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール I

主催：外務省、世界エイズ・結核・マラリア基金、京都大学大学院医学研究科社会疫学分野
後援：(財)日本国際交流センター/世界基金支援日本委員会、京都大学 UNAIDS 共同センター

開催趣旨

世界基金への一般の認知度を高め、理解を深めるとともに、日本人の採用増につなげる。

プログラム（通訳はつきません）

17:30-17:35 **司会**

木原正博 世界基金支援日本委員会委員、京都大学大学院医学研究科教授

開会挨拶

外務省（調整中）

17:35-18:35 **プレゼンテーション**

小松隆一 世界基金戦略・成果・評価局戦略情報課長

ステファノー・ファトーリ

世界基金官房局人事・庶務・内部連絡部人事課人事専門官

タニア・ロジャーソン 同人事専門官

18:35-19:05 **コメント**

下内 昭 財団法人結核予防会結核研究所副所長

木原正博 世界基金支援日本委員会委員、京都大学大学院医学研究科教授

19:05-19:25 **質疑応答**

対象者

- ・国際保健、国際協力、国際機関での勤務に関心がある学生・大学院生・研究者。
- ・公衆衛生、公共政策、開発学、国際協力などの分野で高等学位と実務経験を有する人。
- ・国際機関、大手国際NGO、研究機関で実務経験を有する人。
- ・外資系コンサルタント会社、IT関連企業、金融、PR、製薬関連企業での実務経験者。

* セミナーには参加登録が必要です。下記事務局にご連絡ください。

事務局：京都大学大学院医学研究科社会疫学分野

TEL/FAX 075-753-4350/4359 E-mail:masahiro.kihara@ay8.ecs.kyoto-u.ac.jp

世界基金とは（世界基金支援日本委員会のホームページより）

三大感染症といわれるエイズ、結核、マラリアは、世界で年間約 500 万人の命を奪い、途上国の開発にとって重大な阻害要因となっています。世界エイズ・結核・マラリア対策基金（世界基金）は、途上国のこれら三疾病対策を支える資金を提供する機関として、2002 年 1 月にスイスに設立されました。各国の政府や民間財団、企業など国際社会から大規模な資金を調達し、開発途上国が自ら行う三疾患の予防、治療、感染者支援のための事業に資金を提供しています。

2009 年 3 月現在、世界基金に寄せられた寄付は約 129 億ドル（誓約ベースでは 190 億ドル）、その大半が G8 諸国を中心とする各国政府の拠出金です。2002 年の発足からこれまでに世界 140 カ国の 580 のプロジェクトに対して総額約 107 億ドルの契約が締結されています（支援承認額は約 151 億ドル）。世界基金が提供する資金は、開発途上国に対する国際的な結核対策支援資金の 57%、マラリア対策支援の 60%、エイズ対策支援の 23%を占め、各国の感染症対策を支える重要な資金源となっており、これまでに 350 万人の命が救われたと推計されています。

世界基金は、スイスの法律に基づく財団であり、また、スイス政府から国際機関としての法人格も認められています。個人や企業の出捐による民間財団ではなく、また国連システム内に新たに作られた基金でもなく、官民パートナーシップによる新しいタイプの国際機関と位置づけられており、援助国だけではなく、援助を受け入れる国、企業や民間財団、先進国と途上国の NGO、感染症に苦しむ当事者のグループ、学界、国際機関など、多くの人々の協力のもとに運営されています。

2000 年の G8 九州沖縄サミットで、日本が感染症対策を主要課題とし、追加的資金調達の必要性について G8 諸国が確認したことが、世界基金設立の発端となりました。このことから、日本は世界基金の「生みの親」のひとつと称されています。

世界基金の詳細については、<http://www.jcie.or.jp/fgfj/top.html>（世界基金日本支援委員会）、<http://www.theglobalfund.org/en>（世界基金）を参照してください。

世界基金の活動の重要性

先般、ニューヨークで開催された国連総会で、途上国で抗 HIV 治療を受けられる人が、5 年前のほぼゼロから 400 万人と画期的な増加をしたが、母子感染予防の促進を含めて、さらに大胆な取り組みが必要として、潘国連事務総長や世界基金親善大使であるフランス大統領夫人などから活発な発言がなされました。

(<http://www.un.org/apps/news/story.asp?NewsID=32182&Cr=AIDS&Cr1=>)

小松隆一氏プロフィール

早稲田大学大学院修士課程（心理学）、ハワイ大学大学院修士課程（公衆衛生）、博士課程（疫学）修了。米国のイースト・ウェスト・センターにてディグリー・フェロー、国立社会保障・人口問題研究所室長を経て、2005 年より世界基金事務局に勤務、2008 年より現職。タイ赤十字社エイズプログラム、JICA 専門家としてニカラグア国地域保健プロジェクト（2004 年）、UNAIDS による世界の HIV 感染者数推計プロジェクト（1997 年、2000 年）等にも従事した。元京都大学非常勤講師（医学研究科社会疫学分野）。世界基金に働く約 500 名の職員の中で僅か 2 名の日本人職員の 1 人。

小松氏の世界基金での活躍ぶりについては、こちら

(<http://www.jcie.or.jp/fgfj/03/employment/komatsu.html>)

個別面談

セミナー開催日の午前中には、採用希望者あるいはインターンシップ希望者の個別面談（書類選考あり）が京都大学百周年時計台記念館会議室 I、II で開催されます。10 月 15 日及び 16 日には東京（外務省）でも行われます。希望者は、外務省のホームページ (http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/event/global_fund09.html) を参照してください。

京都大学百周年時計台記念館へのアクセス



主要鉄道駅	利用交通機関等	乗車バス停	市バス系統	市バス経路	本学までの所要時間	下車バス停
JR/近鉄 京都駅から	市バス	京都駅前	206 系統	「東山通 北大路バスターミナル」行	約 35 分	京大正門前又は百万遍
			17 系統	「河原町通 錦林車庫」行	約 35 分	百万遍
			201 系統	「祇園 百万遍」行	約 25 分	京大正門前又は百万遍
阪急河原町駅 から	市バス	四条河原町	31 系統	「東山通 高野・岩倉」行	約 25 分	京大正門前又は百万遍
			17 系統	「河原町通 錦林車庫」行	約 25 分	百万遍
			3 系統	「百万遍 北白川仕伏町」行	約 25 分	百万遍
地下鉄烏丸線 烏丸今出川駅	市バス	烏丸今出川	203 系統	「銀閣寺道・錦林車庫」行	約 15 分	百万遍
			201 系統	「百万遍・祇園」行	約 15 分	百万遍又は京大正門前
地下鉄東西線 東山駅から	市バス	東山三条	206 系統	「高野 千本北大路」行	約 20 分	京大正門前又は百万遍
			201 系統	「百万遍 千本今出川」行	約 20 分	京大正門前又は百万遍
			31 系統	「修学院・岩倉」行	約 20 分	京大正門前又は百万遍
京阪 出町柳	徒歩	(東へ)			約 20 分	
	市バス	出町柳駅前	201 系統	「祇園 みぶ」行	約 10 分	百万遍又は京大正門前
			17 系統	「錦林車庫」行	約 10 分	百万遍